

2024年度(令和6年度)子どもが主体となった体力向上計画

福山市立常金丸小学校

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	66.7	33.3	0.0	0.0
女子	45.5	45.5	9.1	0.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	88.9	0.0	11.1	0.0
女子	63.6	36.4	0.0	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日 くらい	月に1~3日 くらい	しない
男子	77.8	22.2	0.0	0.0
女子	36.4	45.5	18.2	0.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	15.67	21.89	37.89	46.89	51.56	9.51	160.33	22.44	56.89	女子	13.18	21.73	38.91	42.45	35.45	10.70	133.00	14.27	53.27

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

運動することや体育に関して否定的な意見を持っている児童が少しいる。

体力面

・男子、女子ともに「握力」の項目が全国平均も広島県平均も超えていない。
・昨年度に比べ、「20mシャトルラン」や「50m走」の項目で全国平均値を超えていない学年が増えており、走の運動分野で課題がある。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

「マット運動」「跳び箱運動」の時に、握力を高める主運動につながる前段運動を取り入れる。
→くま歩き、うさぎ跳び、あざらし歩き、手押し車、かえるの足うち、川とびこし、ブリッジ
体育の最初の時間などにサーキットトレーニングに取り組む。

体育の授業以外で行う取組内容

・20秒体づくりの継続・サーキットトレーニングを取り入れる。・ハンドグリップを使った練習機会の増加
・なわとびタイム、マラソン旬間の継続・わくわくチャレンジタイムで様々な運動遊びを取り入れ、縦割り班で取り組む。
・自己の目標値を明確にして練習に取り組ませ、体力向上に対する意欲の向上を図る。

2025年度(R7年度)の 重点目標値

- ・「握力」の項目で全国平均値を超える割合を50%以上にする。
- ・「シャトルラン」「50m走」の項目で全国平均値を超える割合を80%以上にする。
- ・全国平均値を超える種目の割合を80%以上にする。